

■松山大学で使用するアカウントについて

アカウントとは、パソコンやスマートフォンを使って松山大学ネットワークや学内ポータル等のサービスを利用する時に必要な使用権です。松山大学で使用するアカウントは2つあります。

1)教職員/学籍番号アカウント

教職員/学籍番号アカウントは、学籍番号とパスワードで構成されています。

【対象】ネットワーク認証、学内無線LAN、moodle、OPAC、証明書発行機、愛媛新聞電子版、学認、個人HP、学内ポータル(2020年3月10日まで)等

○パスワードを忘失した場合(教職員/学籍番号アカウント)

パスワードを忘れてたり紛失したりすると、アカウントの再発行の手続きが必要になります。

パスワードの取り扱いには十分注意してください。

*再発行手続き

申請方法:手数料を4号館1階の証明書自動発行機で納入し、納入票を申請窓口へ提出してください。

証明書自動発行機の稼働時間は、学内ポータルや掲示を確認してください。

申請書類:所定の申請用紙、「再発行納入票」

手数料:アカウント再発行手数料【500円】

申請窓口:学部学生、大学院生 教務課(5号館1階) または 情報センター課(8号館6階)

短大生 短大事務室(4号館1階) または 情報センター課(8号館6階)

2)松大アカウント

松大アカウントは、松大 Gmail アドレスとパスワードで構成されています。

使用するには、多要素認証の設定が必ず必要です。

【対象】松大 Gmail、学内ポータル(2020年3月11日から)

○パスワードを忘失した場合(松大アカウント)

パスワードを忘れてたり紛失したりしても、事前にセルフパスワードリセットの設定(電話番号や個人のメールアドレスを登録すること)をしておくことで、利用者でのパスワード再設定が可能です。

利用者でリセットができない場合は、情報センター課(8号館6階)での本人確認等が必要になります。

*多要素認証やセルフパスワードリセットの設定については、以下のURLをご確認ください。

(多要素認証 <https://www.matsuyama-u.ac.jp/life/life-106088/jyouhou-center/tayousoninsyo/>)

△▼重要△▼

パスワードは、非常に重要な情報です。大学から配付されたパスワードは、セキュリティを考慮し、速やかに変更してください。「教職員/学籍番号アカウント」、「松大アカウント」はそれぞれでパスワードの設定が必要です。パスワードを忘れた場合は、履修登録や成績照会だけでなく、授業にも支障をきたしますので必ず再発行してください。

*パスワードの管理は、次のことを必ず守って下さい。

- ①パスワードを秘密にし、パスワードの照会には一切応じないこと。
- ②パスワードのメモを作らないこと。
- ③パスワードは、最低8桁ですがそれ以上とし、数字だけでなく英字や記号を織り交ぜて作成すること。
- ④パスワードは定期的に変更し、一度作ったものを利用しないこと。
- ⑤最初に配布されたパスワードは、仮のものです。速やかに変更すること。
- ⑥パスワードを他人と共有しないこと。